《今回の紙面》
介護理容サービス部
教育部　夜間講習会
理美容合同講習会
公衆衛生協会研修会
社会復帰促進理容部総会
決算説明会＆消毒講習会
その他

全理連ら共済 Q&A

支部だより

発　行　所
加古川理容組合《パソコン部》
第２００８１２号
℡ ０７９－４２６－０９６７２
http://kakogawa-riyo.com/
mail:info@kakogawa-riyo.com

http://kakogawa-riyo.com/jyouhou/20_12_2.pdf

役員改選について

今年もあとわずかとなりましたが、依然、世界的な不景気に対策を見出せぬ昨今、理容業界に限らず大変な時代となりました。来年は我々も明るい展望が開かれる年としたいと思います

来年度、加古川理容組合役員改選を迎えます。改選に付いて七月の理事会におきまして、次期支部長立候補者届けを決定の上、公示、受付期間をを九月末を以って締め切りました。結果、溝越勝則氏（３区）現副支部長の立候補届けを九月に提出されました。支部長立候補の提出を、十月理事会に於きまして受付の承認が行なわれました。

山渕現支部長は加古川理容組合の将来を見据えて後進の育成に、ご尽力下さり道筋を構築されました。

長年（二十一年）に亘り加古川理容組合役員を務められましたが、この度、役員を勇退されます。山渕支部長勇退を受け、溝越 勝則氏を中心とした新役員の人選が行われます

支部役員には新旧の方を人選の中心と考えた役員構成を行いたいと思っていますので、組合員の皆さまには、別段の理由がない方は、役員受諾のご協力お願い申し上げます。

＊＊介護理容サービス部＊＊

八月二十五日（月）

残暑の中、加古川介護シャンプー講習会を行い、加古川高齢者支援課舛尾清課長の挨拶、加古川支部　山渕佳也支部長の挨拶の後介護部長により今日のメンバーの自己紹介があり西田尚美講師による介護シャンプーの講習会が始まり、なごやかな中にも緊張感も有り、ケリーパットをつくり、其れを使ってのシャンプー　モデルになった人も簡単そうに見えたけどシャンプーを自分で体験してみて大変さが解り良い勉強なりましたとの声がありました。

質疑応答の中でも介護、福祉の話に成り、何をするのも一人では大変　家族みんなで助け合えば何とかなるので・・・・・・

講習後に市担当職員、介護部メンバー、反省会を開き、介護シャンプー講習会も無事終わりました。

＊＊＊夜　間　講　習＊＊＊

十一月五日（水）午後九～十一時

ヘアーサロン　タカギに於きまして、支部夜間講習を行いました。社支部より県講師の吉田隆昭氏を招き２００９ニューヘア　３Ａｌｔｉｏｎをモデルとウィッグを使って講習していただきました。非常に分かりやすく丁寧でサロンワークの事例やマニュアルに沿ってした場合とそうでない場合の違いや体の向きや腕の使い方、お客様への押し付けではないカラーやパーマの提案の仕方等大変参考になりました。

溝越勝則 副支部長の挨拶が行なわれ講習会が開始されました。

（以下、出席者の感想）

第１部はモデルを使いながら各セクションをパネルごとに解説を行ないながら、凹カット、凸カットの組み合わせと、ブラントカットでガイドを作り、毛先を梳きすぎないセニングカット、スライドカットを取り入れ、各、技術テクニックのトレーニング方法を簡単明快に教えていただきました。

第２部はウイッグを使いカラーとパーマの講習が行なわれカラーのパネルの取り方、営業につなげる為のパーマを如何にお客様に提案して、増収につなげるか、お客様にも過大な負担をかけず、喜んでいただける方法を教えていただきました。

質疑応答には、分かりやすく丁寧に教えていただき、受講された皆様も先生の技術には満足のいく講習でした。

第１回　社会復帰促進理容部総会

社会復帰促進理容部が誕生して１周年を迎え記念すべき総会が播磨町中央公民館に於きまして開催されました。

当日、午前中はセンターでの作業を終えてからの開催となりました。又作業の当番でない方も総会に参加されました事、皆様ご苦労様でした。

溝越勝則副支部長の議事進行により支部長兼同部長であります山渕佳也氏の開会挨拶により加古川理容組合としての同部の取り組み等の紹介がありました

又、同部事務責任者、藪垣利喜雄氏よりプロジェクターを使い、同部が東播磨社会復帰促進センターと「大林組」担当者との同事業に係る、当初の協議内容の一部紹介と、昨年十一月から本年九月迄、作業に関係する記録の報告が行われました。

同部部員の皆様には、作業当初から今年度九月頃までは、同センター担当者・「大林組」担当者・理容組合の三者が理髪作業内容を当所に於きまして構築する作業に追われ、参加されました同部の皆様には、大変ご迷惑と、ご苦労をお掛けいたしました事に対し、感謝と御礼を申し上げます。

今年九月頃から、ようやく作業の把握と同部員様の作業に対する回転がスムーズになりました事をご報告いたしましたが、この間、約１年の歳月を要しました

八月、支部３役と区長会議に於きまして、同部３項目に亘りアンケートを作成の上、実施いたしました。

アンケート結果（Ｎｏ１、Ｎｏ２）の説明と質疑応答が活発に行われ無事、第１回総会が滞りなく終了いたしました。

・・・・時事情報・・・・

十二月、５支部理容組合協議会が開催されました。

席上、千円散髪ＱＢのオリックス、宮内会長が、小泉内閣時代に培った人脈を使い、厚生省にカットのみの免許証の創設を画策し、行政に働きかけているとの話がありました。

全理連、大森理事長が厚生省担当官と会談された話の１部として、このような話をありました。

誠に私たち理容組合・美容組合にとっては由々しき問題を提起いたしているようです。

又、理容師・美容師免許の一本化を画策しているようです。我々、理容組合・美容組合は断固反対の運動を行い、阻止を致しますとの話を聞きました。

消毒講習会＆税務講習会

十二月一日（月）加古川市民会館小ホールに於いて、講師：兵庫県加古川健康福祉事務所（薬務・生活衛生課）による、消毒衛生講習会が行なわれました。

・・・講習テーマ・・・

①アタマジラミの対策、

②出張（福祉）理容・美容における衛生消毒方法、

③届出についての講習会が行なわれました。

引続き加古川税務署による税務講習会が行なわれ、二十年度から減価償却の期末残の計算方法変更の説明等がありました。

全理連ら共済 Q&A　最終回

来年3月、役員改選の年ということで、いったん連載をしめて、今回、最終回といたします。

来期の共済部は、共済部員のもとで新企画を練り直し、組合員の皆様の共済保険業務を守っていくこととなります。

会計　永井正策氏
二区　荒井陽児氏
三区　町野喜代士氏
四区　柳春樹氏

共済部員の皆様、御尽力ありがとうございました。

また、来期も引き続きお願いします。

共済部は、この三年間、何事もなくお役目をはたしてきました。

今後も問題がおこらぬよう、勤めてまいります。

さて、加古川支部員人数は姫路中央支部に次いで県下第二位です。

しかし、共済保険加入率は残念ながら低迷しています。

１００パーセントの支部もあるので、県本部から促進計画を強化する旨がありました。

本誌により共済保険の魅力を紹介してまいりましたが、解りにくい箇所多々あった為、成果ありませんでした。

紙面をお借りしてお詫び申しあげます。

そして、皆様のご協力、ありがとうございました。

共済部長　野中公浩